

感染症情報 10月11日～17日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	632例(堺市	52例)
②感染性胃腸炎	524例(堺市	53例)
③ヘルパンギーナ	210例(堺市	20例)
④溶連菌感染症	104例(堺市	3例)
⑤突発性発疹	60例(堺市	2例)

が報告された。前週比、16.7%増の1,631件の報告数であった。手足口病が府下で33%増、堺市で前週26例→今回52例であった。大阪府下の11ブロック中、7ブロックで警報レベル基準値5を超えている。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて3%増、堺市では前週45例→今回53例であった。ヘルパンギーナが府下で43%増、堺市で前回10例→今回20例であった。溶連菌感染症は府下で4%減、堺市で前週11例→今回3例であった。インフルエンザについては、北河内ブロックで1例の報告があった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 9/27～10/3 +1,645例、累計200,114例に、
10/4～10/10 +1,041例、累計201,155例に、
10/11～10/17 +603例、累計201,755例(原文ママ)になっていた。

陽性率 9/29～10/5 78,480検査中、1,495件陽性、陽性率1.9%、
10/6～10/12 81,750検査中、921件陽性、陽性率1.1%、
10/13～10/19 72,218検査中、563件陽性、陽性率0.8%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 9/27～10/3 +100例、累計は13,631例(原文ママ)であった。
10/4～10/10 +64例、累計は13,695例であった。
10/11～10/17 +35例、累計は13,730例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では10/17までに13,645例)

陽性率 9/30～10/6 4,943検査中、75件陽性、陽性率1.5%、
10/7～10/13 4,861検査中、54件陽性、陽性率1.1%、
10/14～10/20 2,983検査中、37件陽性、陽性率1.2%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。